

記録から言えること 言えないこと ③

小5～小6／○×△で分けて決め手を書く(文6つ)

なまえ _____

ひづけ _____

職員室の先生のつくえに、理科室の温度計がとどけられていました。とどけたのは、下の4人のうち1人です。

記録を読んで、6つの文を○×△に分けよう。

○＝記録から必ず正しいと言える ×＝必ずまちがいと言える △＝この記録だけでは決まらない

○か×のときは、決め手(その記録が無いと決まらなくなる記録)の番号を全部書こう。△は書かなくてよい。

「～がとどけたのなら」は、その人がとどけたと考えて、その文が正しいかを決める。

記録の時間はずっとその場所にいた。歩く時間より早くは移動できない。記録のない時間は分からない。

記録 この話は、15時00分から16時00分までのことです。

①先生が15時10分に見たとき、つくえに温度計はなかった。

②先生が15時25分に見たとき、つくえに温度計があった。

③アキさんは、15時00分から15時24分まで図書室にいた(司書の先生が見ていた)。

④レンさんは、15時00分から15時10分まで校庭にいた(コーチが見ていた)。

⑤ミオさんは、15時08分から16時00分まで音楽室にいた(音楽の先生が見ていた)。

⑥ソラさんは、15時00分から15時15分まで教室にいた(たんにんの先生が見ていた)。

⑦ソラさんは、15時17分から15時21分まで理科室にいた(理科の先生が見ていた)。

歩く時間 図書室⇄職員室 3分 校庭⇄職員室 4分 音楽室⇄職員室 5分 教室⇄職員室 2分
理科室⇄職員室 2分 (行きも帰りも同じ時間)

時間の図(15時～16時) かいて考えてもよい(太い線＝いた時間、点線＝歩く時間)

先生が見た時間



文1 温度計をとどけたのは、ミオさんだ。

○×△ 決め手の記録

文2 アキさんは、温度計をとどけることができなかった。

○×△ 決め手の記録

文3 温度計をとどけたのは、ソラさんだ。

○×△ 決め手の記録

文4 とどけた人が温度計を置いたのは、15時18分より後だ。

○×△ 決め手の記録

文5 ソラさんがとどけたのなら、温度計を置いたのは15時20分より前だ。

○×△ 決め手の記録

文6 レンさんがとどけたのなら、温度計を置いたのは15時12分より後だ。

○×△ 決め手の記録



記録から言えること 言えないこと ③【こたえ】

なまえ _____

小5～小6／○×△で分けて決め手を書く(文6つ)

ひづけ _____

記録 この話は、15時00分から16時00分までのことです。

- ①先生が15時10分に見たとき、つくえに温度計はなかった。
- ②先生が15時25分に見たとき、つくえに温度計があった。
- ③アキさんは、15時00分から15時24分まで図書室にいた(司書の先生が見ていた)。
- ④レンさんは、15時00分から15時10分まで校庭にいた(コーチが見ていた)。
- ⑤ミオさんは、15時08分から16時00分まで音楽室にいた(音楽の先生が見ていた)。
- ⑥ソラさんは、15時00分から15時15分まで教室にいた(たんにんの先生が見ていた)。
- ⑦ソラさんは、15時17分から15時21分まで理科室にいた(理科の先生が見ていた)。

歩く時間 図書室⇄職員室 3分 校庭⇄職員室 4分 音楽室⇄職員室 5分 教室⇄職員室 2分
理科室⇄職員室 2分 (行きも帰りも同じ時間)

文1 温度計をとどけたのは、ミオさんだ。

○×△

×

決め手の記録

①⑤

①から置いたのは15時10分より後。
⑤でミオさんはそのとき音楽室。

文2 アキさんは、温度計をとどけることができなかった。

○×△

○

決め手の記録

②③

図書室を15時24分に出ても着くのは15時27分。
②の15時25分に間に合わない。

文3 温度計をとどけたのは、ソラさんだ。

○×△

△

決め手の記録

書かなくてよい

レンさんもソラさんも、とどけることができる。
どちらかは決まらない。

文4 とどけた人が温度計を置いたのは、15時18分より後だ。

○×△

△

決め手の記録

書かなくてよい

来られるのは、レンさんが15時14分～25分。
ソラさんが15時23分～25分。

文5 ソラさんがとどけたのなら、温度計を置いたのは15時20分より前だ。

○×△

×

決め手の記録

⑥⑦

⑥⑦で15時15分～17分の間に行って帰るのは無理。
来られるのは15時23分から。

文6 レンさんがとどけたのなら、温度計を置いたのは15時12分より後だ。

○×△

○

決め手の記録

④

④で校庭を出るのは15時10分。
4分歩くので、早くても15時14分。

おうちの方へ

○×△は「記録から必ず言えるか」で決まります。「いちばんあやしい人」を当てる問題ではありません。

決め手は、その記録を消すと○や×が△に変わる記録です(番号が1つ足りない・多いときは話し合いに使えます)。